

## 園の取り組み事例

ベネッセ 新横浜保育園（神奈川県・私営）

# 思考を促す声かけて 子どもに変化をもたらし、 未来につながる力を育む

## 思考スキル\*によって子どもの思考の動きを明らかにし、育ちを促す

### 思考スキルをヒントとして 子どもの育ちを言語化し、共有する

ベネッセ 新横浜保育園で園長を務める梅澤京子先生は、幼小接続期に育みたい思考力の研究に加わったことをきっかけに、子どもの育ちを丁寧に見取りながら、思考スキルを意識した保育を行っています。思考スキルを取り入れた保育を、園全体で一気に展開するのは難しいと感じた梅澤園長は、まず自分が思考スキルを学び、子どもの姿を語り合うミーティングや研修で、育ちを言語化する際のヒントとして活用するようになりました。

「保育者が『○○ちゃんにこんな姿がありました』と言ったときに、『子どもはそこでどんなことを考えているのかな』『今の姿は、次にどう変化していくのだろう』などと、思考スキルを意識した問いかけをしています。そうすることで、子どもの思考が言語化され、保育者の感覚に頼らない共通認識となって、その先の発達を促す援助を考える手立てになると考えています」（梅澤園長）

子どもが砂場で遊んでいるときに「あっちの砂は固まらないけど、こっちの砂は固まる」と話していたら、思考スキルの「比較する」が働いていると考えられます。「水にぬれているからじゃないかな」と気づけば、「理由づける」「関係づける」が働いています。こうした思考をさらに広げるために、湿った砂や土に子どもたちが気づけるような、砂場の砂とは別の環境の検討へとつなげています。



園長  
梅澤京子 先生

お話ししてくださいった先生

### 思考力と社会情緒的能力が 互いに深くかかわる可能性を実感

このような取り組みを重ねる中で、梅澤園長は、思考力と社会情緒的能力の育ちが互いに深くかかわっている可能性にも気づいたといいます。

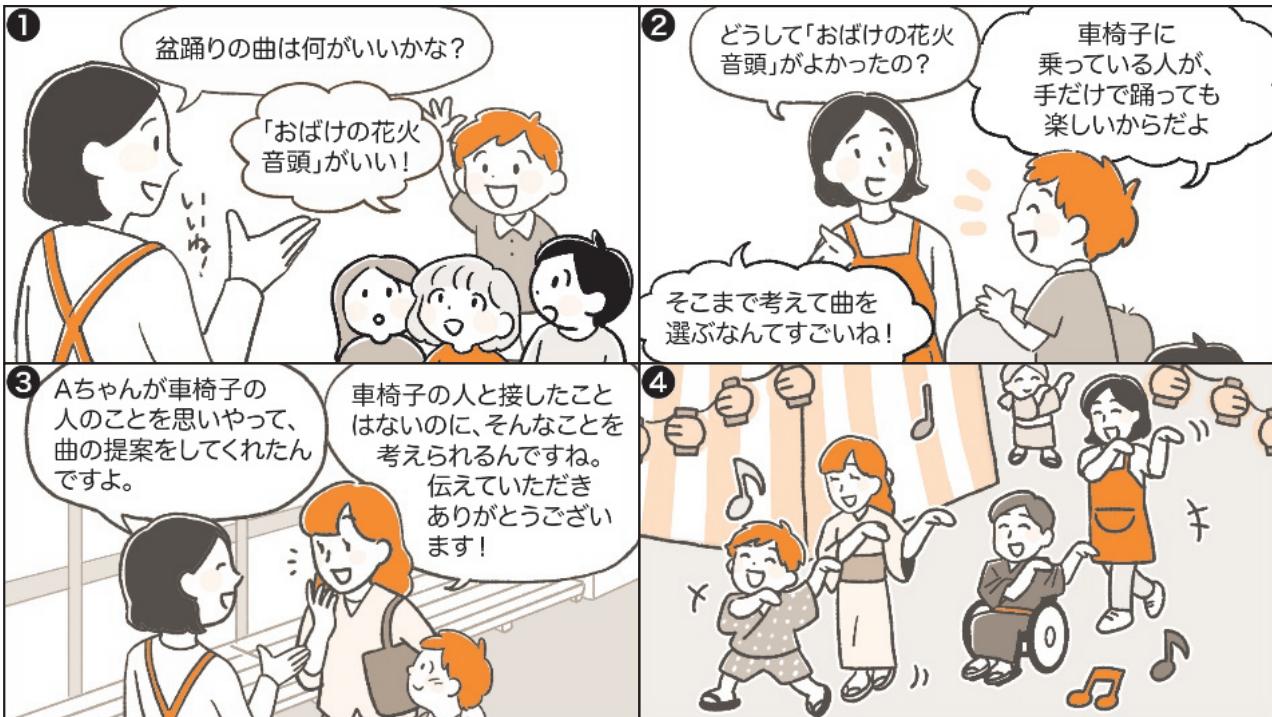
「以前なら『優しい』『頑張っている』という言葉でとらえていた場面でも、子どもの思考を意識して話を聞くと、ほかの人の状況を理解して『多面的にみる』、自分の経験と『関連づける』といった思考が働いていることがあります。こうした思考を促すことで、社会情緒的能力の育ちにつながることもあると考えています」（梅澤園長）

梅澤園長が特に印象的だったと語るのが、周囲とのかかわりが苦手だった年長児のケースです。卒園式で披露する演目を歌と踊りにしようと子どもたちが話し合って決めたとき、その子は最初、一緒に活動することを拒否していました。クラスの友だちが「無理しなくていいよ」と気づかう様子を見た梅澤園長は、「お友だちは優しい言葉をかけてくれたね。次はあなたが、お友だちのためにできることを考えてみよう」と提案。すると、その子は真剣に考えな

\* 考えるための技法。特集②（P.14～21）内では「幼児期の思考力を育み児童期につなぐための手引き」にまとめられている思考スキルを指す。

思考の見取り Episode 番外編  
提案理由を聞いてみたら……

地域の介護付き有料老人ホームの方からお誘いを受けて、子どもたちが高齢者の方と交流をもつことになりました。何をしたいか子どもたちに聞くと、盆踊りがいいと言うので、一緒に踊る1曲を決めることになりました。



Aちゃんから「おばけの花火音頭」のアイデアが出たとき、ほかの子どもたちも好きな踊りだったので、すぐに決定しました。それで終えてもよかったです。私は思考スキルを学んでいる最中だったので、どうしてもAちゃんの心の動きを聞きたくなつたのです。Aちゃんの思いやりに裏打ちされた理由を引き出して価値づけできること、保護者にもお伝えできたことは本当によかったです。思考スキルを意識した問い合わせによって、社会情緒的能力の育ちまで鮮明になった、印象深いできごとでした。

がら涙をこぼし、「恥ずかしいから踊れないけど、歌は歌える」と答えたといいます。卒園式当日は、だれよりも大きな声で歌う、その子の姿がありました。

「自分はなぜ嫌なのかという理由をきちんと説明し、周りの状況を多面的に見て、自分のできることを考えてくれました。本人が思考を働かせて、自分でどうするかという選択ができたのは自信になったでしょうし、今後に向けて大切な力になると感じています。また、保護者に対しても、その子が歌えるように導いたアプローチを、思考スキルによってわかりやすくお伝えできたと思います」(梅澤園長)

思考スキルが、子どもの姿をとらえる手がかりの1つになることを実感している梅澤園長は、今後、

園内にそれができる人材を増やし、保護者とも学び合う機会をつくっていきたいと考えています。

「ベテランの保育者は経験が豊富な分、感覚的にとらえていたことを言語化できるという面で、思考スキルを受け入れやすいと思います。若手の保育者も『子どもはこんなに深く考えているのか』という気づきを得て、自身のかかわりを再考していくでしょう。こうして子どもの姿から思考の芽をとらえ、思考スキルを使って深い語り合いができるようになれば、保護者や小学校にも育ちを伝えやすくなります。具体的な形はこれから見いだしていくが、思考スキルを活用する土壤を、少しづつ園内に根づかせていくたいと思います」(梅澤園長)

ベネッセ 新横浜  
保育園

「その子らしく、伸びていく。」ことを大切に、子どもたちが、「自分っていいな」と自己肯定感を高められる保育を重視。一人ひとりと丁寧にかかわりながら、子どもの主体性を引き出して、自分の思いで遊びや活動を展開できる環境構成を大切にしている。

○園長:梅澤京子先生  
○所在地:神奈川県横浜市港北区新横浜2-11  
新横浜スケートセンター2階  
○園児数:定員60人/在園62人